CN-DV155RD

Strada

Panasonic

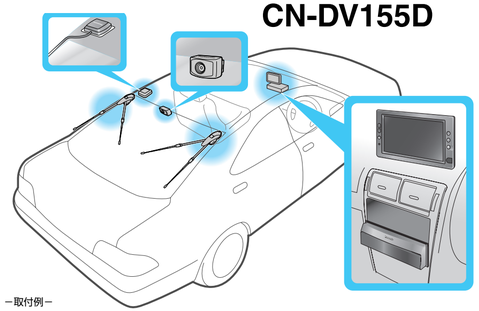
取付説明書

設置と接続

7V型ワイドオンダッシュテレビ付
DVDビデオプレーヤー内蔵
DVDカーナビステーション

品番

リヤビューカメラセット **CN-DV155RD**
CN-DV155D



－取付例－

取り付け・配線の前に、別冊の 取扱説明書(準備・基本編)の「安全上のご注意」(☞4～9ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お客様へのお願い
本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお願い
本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

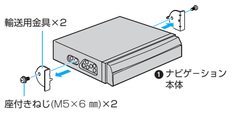
この説明書は再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK ™ この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

ナビゲーション本体の取り付けかた

準備 ● 輸送用金具をはずしてください。

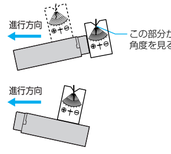
取りはずした座付きねじ(2本)は、ナビゲーション本体の取り付けに使用する場合があります。



■ 取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。

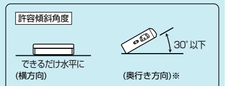
② 車体が水平になる場所で、ナビゲーション本体に取付ゲージを下図のようにあて、本体の取付角度を測る。
- ナビゲーション本体の向きに関わらず、⊖マークを車の進行方向に向けて測ってください。
- 床に置いた場合は、取付ゲージをナビゲーション本体の上に置いて、角度を測ってください。



③ 本体取付角度を設定する。(裏面)

お願い
- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

お願い
- **以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。**
  - 水のかかるところ
  - 足で踏まれるところ
  - ほこりの多いところ
  - 直射日光のあたるところ
  - ヒーターのダクトや発熱する物の近く
- **車室内の床やコンソールボックス内、トランク内など、しっかりした場所に付属の金具を使用して、しっかりと固定してください。**
- **連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。**
- **取付角度を測り、許容傾斜角度で取り付けてください。**
  取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

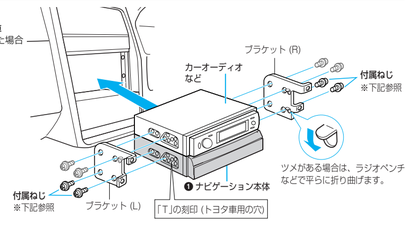


※ ナビゲーション本体を進行方向に対し直角の向き（右向き/左向き）に取り付ける場合は、横方向・奥行き方向ともに、できるだけ水平に取り付けてください。

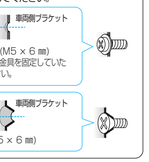
- **アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けないでください。**
  画像が乱れる原因になります。

コンソールボックスに取り付ける場合

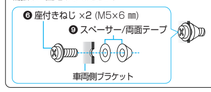
取付例
2DINサイズ採用車
本機を下に設置した場合



付属のねじは、取り付け金具 (ブラケット) の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



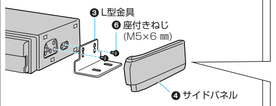
- **トヨタ車 (DINサイズ採用車)**
  純正カーオーディオを固定していたブラケットを使用してください。
- **日産・本田・三菱車 (DINサイズ採用車)**
  別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取付キットを使用してください。
- **上記メーカー以外の車**
  別売の専用取付キット、または汎用取付キットを使用してください。

お知らせ
- 年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、販売店に相談してください。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)がありますので、販売店に相談してください。
- ダッシュボードの形状やサ法(DINサイズまたは2DINサイズでない場合)によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。
  - DINサイズ (横180 mm×縦50 mm)
  - 2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

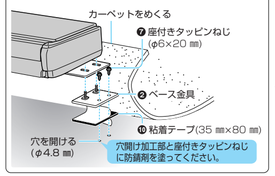
お願い
- **故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。**
- **使用する取り付け金具 (ブラケット) は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。**
- **コンソールボックスに無理に押し込まないでください。配線 (コネクターやコード) に負担がかかり、接続不良の原因になります。**

トランクや床に取り付ける場合

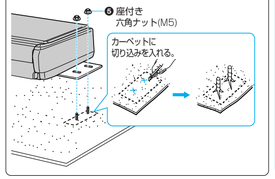
1 L型金具を取り付ける。
※ 反対側も同様に取り付けてください。



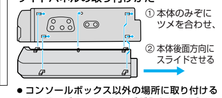
2 ベース金具を床上に取り付ける。
許容傾斜角度を確認してください。



3 カーナビ本体をベース金具に取り付ける。

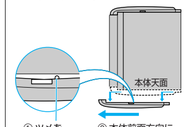


サイドパネルの取り付けかた

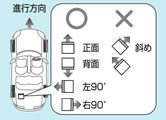


- コンソールボックス以外の場所に取り付けるときは、ゴミ、ほこりなどが入らないように、必ずサイドパネルを取り付けてください。

サイドパネルの取りはずしかた



お願い
- **なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し、直角または平行の向きで取り付けてください。**
  (下図参照)

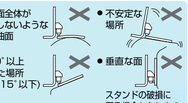


オンダッシュモニターの取り付けかた

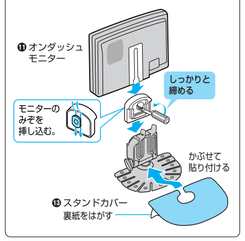
準備
- オンダッシュモニターをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。貼りなおすと粘着力が弱くなります。
- 付属のダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

■ 取付位置について

- 指定のスタンドを使用し、はすれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。落下する原因になります。

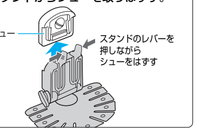


3 オンダッシュモニターとスタンドカバーを取り付ける。

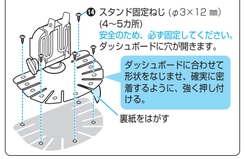


4 向きと角度を調整する。

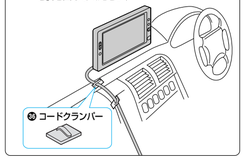
1 スタンドからシューを取りはずす。



2 スタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。



5 コードを引き回す。
コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。



取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物を確認してください。
- 取り付けには、一般工具・カッターナイフ・布きれなどが必要です。
- ボルト・ナット・ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- **別売の機器を接続してシステムアップする場合は、必ず指定品を使用してください。**(裏面)
  また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ず確認してください。(裏面)

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
	ナビゲーション本体関連	
❶	ナビゲーション本体	1
❷	ベース金具	2
❸	L型金具	2
❹	サイドパネル左右	各1
❺	座付き穴角ナット (M5)	4
❻	座ぐりねじ (M5×6 ㎜)	2
❼	座付きタッピンねじ(φ6×20 ㎜)	4
❽	皿ねじ (M5×6 ㎜)	4
❾	スペーサー/両面テープ	各2
❿	粘着テープ(35 ㎜×80 ㎜)	2
	オンダッシュモニター関連	
⓫	オンダッシュモニター	1
⓬	スタンド	1
⓭	スタンドカバー	1
⓮	スタンド固定ねじ(φ3×12 ㎜)	5
⓯	クリーナー (スタンド取付用)	1
	リモコン関連	
⓰	リモコン	1
⓱	単3形乾電池 (R6PU)	2
⓲	リモコンホルダー	1
⓳	両面テープ (20 ㎜×50 ㎜)	1

※リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書「準備・基本編」をご覧ください。

番号	品名	数量
	TV・FM多重アンテナ関連	
⓴	TV・FM多重アンテナ左右 (コード6 m)	各1
㉑	コードカバー	4
㉒	コードクランパー (TV・FM多重アンテナ用)	6
㉓	補助クランパー (TV・FM多重アンテナ車内取付用)	4
㉔	六角レンチ	1
	GPSアンテナ関連	
㉕	GPSアンテナ (コード6 m)	1
㉖	防水ゴム(GPSアンテナ用)	1
㉗	金属シート (GPSアンテナ車内取付用)	1
㉘	保護シート (GPSアンテナ車外取付用)	1
㉙	コードクランパー (GPSアンテナ/リヤビューカメラ用)	5
	配線関連	
㉚	電源コード	1
㉛	車速信号中継コード (SPEED用、橙色：5 m)	1
㉜	圧着式コネクター	4
㉝	アースコード (60 cm)	1
㉞	バインドねじ (M3×6 ㎜)	1
㉟	ユニット接続コード(6 m)	1
㊱	コードクランパー (ユニット接続コード用)	3
㊲	ビーコンプラグ保護カバー	1

番号	品名	数量
	リヤビューカメラ関連 (DV155Rのみ)	
㊳	リヤビューカメラ (コード6.5 m)	1
㊴	カメラスタンド	1
㊵	ワッシャー付きねじ (M3×6 ㎜)	2
㊶	延長コード (2 m)	1

その他の付属品

品名	数量
地図ディスク	1
SDメモリーカード (128 MB)	1
クリーニングクロス (液晶ディスプレイ用)	1

主な添付品

品名	数量
取扱説明書 [準備・基本編]	1
取扱説明書 [操作編]	1
取付説明書 [設置と接続]	1
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1
取付ゲージ	1
インデックスシート (SDメモリーカード用)	2

松下電器産業株式会社
パナソニック オートモーティブ システムズ事業グループ
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
お客様相談センター 電話 0120-50-8729
一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど)
FAX 045-939-1939
受付 9:00～17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)
※一般電話、およびFAXをご利用の際の通話料はお客様のご負担となります。

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社)

YEFM293321 F0904-0

TV・FM多重アンテナの取り付けかた

準備
- 仮止めして取り付ける位置を確認してください。貼りなおすと粘着力が弱くなります。
- 設置面の汚れ(ごみ、油、ワックス)などを市販のクリーナーなどできれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、5分ほど車内ヒーターやリアウインドウデフォッガーで温めてください。

■しっかりと貼り付けるために

- **貼り付けたあと、24時間放置する**
  雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。(通常の走行は、さしつかえありません)
- **雨天時は野外で作業しない**
  ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。

お知らせ
- フッ素樹脂処理された (水滴や泥水などをはじく) 塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

■アンテナエレメントについて

- **十分な感度を得るために**
  引き伸ばして使用してください。
- **エレメントを収納するときは**
  太い部分から順番に収納してください。

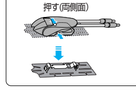
- **エレメントがスムーズに伸縮しないときは**
  市販のねじ状ワックスなどで磨いてください。

お願い
- **エレメントの先端は細いので、ていねいに扱ってください。**

車外に取り付ける (推奨)

1 アンテナベースを貼り付ける。

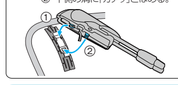
① TV・FM多重アンテナからアンテナベースをはがします。



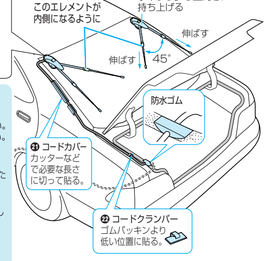
② リアウインドウの防水ゴムに差し込み、ガラス面に合うように整形する。

③ 裏紙をはがして、アンテナベースを貼り付ける。
- 接着面に手を触れないでください。

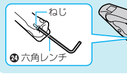
2 アンテナを取り付ける。
① 上側の溝に引っかけて
② 下側の溝に「カチッ」とはめる。



3 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。



お願い
- **洗車や長時間駐車するときは**
  アンテナ本体をはずし、トランクへ収納してください。はすすときに、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。
- **1BOXカー、2BOXカーに取り付ける場合には**
  バックドアの開閉でアンテナエレメントが目にあたったり、コードが断線しないよう取り付けてください。
- **エレメントが車幅からはみ出す場合は**
  六角レンチでねじをゆるめて、アンテナの傾きを調整してください。

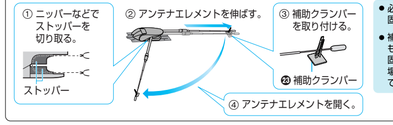


車内に取り付ける (推奨)

(車種やリアウインドウの大きさなどによって、取り付けられない場合があります。)

必ず、お読みください
- **必ずリアウインドウに取り付けてください。**
- **車内に取り付けた場合と比較してテレビの映りが悪くなります。特に電波が弱い地域、または電波を遮さえぎる一部のウインドウガラスの場合は、車外に取り付けてください。**
- **車両の側面 (ドアやリアクォーターウインドウ) や前面 (フロントウインドウ) には取り付けないでください。**
- **熱線やプリントアンテナなどを避けて貼り付けてください。ショートや発熱の原因になります。**

1 アンテナを加工し、補助クランパーを取り付ける。



- 必ず、補助クランパーで固定してください。
- 補助クランパーを使ってもアンテナエレメントの固定に強度が得られない場合は、販売店に相談してください。

2 アンテナを取り付けて、コードを引き回す。
裏紙をはがして貼り付ける。
空気が入らないように密着させる。(車外から裏面を確認する)

性能を十分に発揮するために、ガラスの端から20 mm以上おけてください。

ハッチバックの場合には

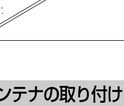
ドアの開閉でコードをはさみ込まないように、余分なたるみをコードクランパーで押さえてください。

GPSアンテナの取り付けかた

準備
- 設置面の汚れ (ごみ、油など) をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

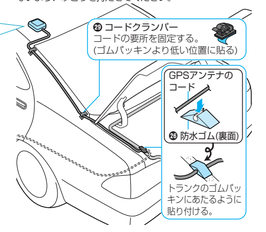
車外に取り付ける場合 (推奨)

ルーフの平らな面に取り付けてください。



※ ルーフキャリヤの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。
トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。



お願い
- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- **洗車や長時間駐車するときは**
  GPSアンテナをはずし、トランクや車内へ収納してください。はすすときに、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

ダッシュボードやリアトレイに取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。

お知らせ
- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては目印位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

- 車体の形状や電波を通さない一部のウインドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談してください。

お願い
- **金属シートは、**
  - **必ず、付属の金属シートを使用してください。**
  - **折り曲げたり、切って小さくしないでください。**
- **あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。**
- **GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。**

リヤビューカメラの取り付けかた DV155Rのみ

ナビゲーションの配線が完了してから、カメラ本体の取り付け・配線を行ってください。

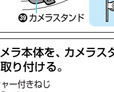
準備
- 仮止めして取り付ける位置を確認してください。貼りなおすと粘着力が弱くなります。
- 設置面の汚れ(ごみ、油、ワックス)などを市販のクリーナーなどできれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、5分ほど車内ヒーターやリアウインドウデフォッガーで温めてください。

■しっかりと貼り付けるために

- **貼り付けたあと、24時間放置する**
  雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。(通常の走行は、さしつかえありません)
- **雨天時は野外で作業しない**
  ドライヤーなどで湿気を乾かしてください。

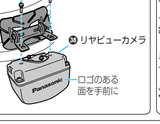
1 カメラスタンドを車体のガラス面に貼り付ける。

① ガラス面に合うように、カメラスタンドを整形する。(裏紙をはがさない)



② 裏紙をはがして、カメラスタンドを貼り付ける。

2 カメラ本体を、カメラスタンドに取り付ける。



3 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。

4 バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に表示されるように、カメラの角度を調整する。

お知らせ
- フッ素樹脂処理された (水滴や泥水などをはじく) 塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

お願い
- **洗車や長時間駐車するときは**
  カメラ本体をはずし、トランクへ収納してください。はすすときに、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。